

# 診断群分類別患者数等

## (診療科別患者数上位 5 位まで)

### 集計方法と定義

・診療科別に症例数の多いDPCコードの患者数、平均在院日数(自院)、平均在院日数(全国)、転院率、平均年齢を表にまとめたものです。

### 【消化器内科】

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢
060340xx99x00x	胆管(肝内外)結石、 胆管炎 手術なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	19	20.47	9.93	10.53	83.82
060340xx03x00x	胆管(肝内外)結石、 胆管炎 限局性腹腔膿 瘍手術等 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	16	16.81	11.06	12.50	72.17
060350xx99x00x	急性膵炎 手術なし 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	12	16.17	11.84	16.67	68.90
060050xx97x0xx	肝・肝内胆管の悪性腫 瘍(続発性を含む。) その他の手術あり 手術・処置等2なし	11	11.73	11.74	0.00	71.95
060050xx99x00x	肝・肝内胆管の悪性腫 瘍(続発性を含む。) 手術なし 手術・処置等2なし 定 義副傷病なし	10	26.10	10.33	10.00	78.48

## 解説

・Kコードは同一でも処置・定義副傷病名等によりDPCコードは変化します。診断群分類別患者数と必ずしも一致するとは限りません。消化器内科については 胆道系 MDC6(060340)が 35 件、肝・肝内胆管の悪性腫瘍 MDC6(060050)が 21 件、急性膵炎(050350xx99x00x)12 件となっております。第2位の胆管結石(060340xx03x00x)は内視鏡的胆道拡張術(K686)の他、経皮的胆管ドレナージ(K682-2)等を含みます。第4位の肝・肝内胆管の悪性腫瘍(060050xx97x0xx)は血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)(選択的動脈化学塞栓術)K6152 を施行された症例です。